

<英文法超基礎プリント①⑨> Lv.★★☆☆☆ 対象:中1・2~

① "shall"について

shallはあまり助動詞として使われないので、決まった表現を覚える!

(1.): 「2. 」 ← "提案・申し出"の意味を表す

・ Shall I help you? 「お手伝いしましょうか」

— Yes, (3.). 「はい、お願いします」

・ Shall I open the door? 「ドアを開けましょうか」

— No, (4.).

(5.): 「6. 」 ← "提案・勧誘"の意味を表す

・ Shall we dance? — (7.). / Yes, (8.).
「踊りませんか」 「いいですよ」

・ Shall we go? — No, (9.) not. / I'm sorry, I can't.
「一緒に行かない?」 — 「いいえ、やめておきましょう」

= (10.) go. 「一緒に行こう」 — Yes, let's. 「うん、そうしよう」

② "should"について

shouldは shallの過去形で、^{シュドゥ}「11. 」 「12. 」という

義務・助言の意味を表す。

・ You **should** believe her. 「彼女を信じるべきだ」

・ You **should** read this book. 「あなたはこの本を読んだ方がいい」

→ ⑤ You **should not** [shouldn't] read this book.
「あなたはこの本を読むべきではない」

③ 「推量」を表す "should"

He should be back soon. 「彼はまもなく戻ってくるはずだ」

↑ 「13. 」という意味になり、その度合いは must ほどではないが may よりも強い。